

バックオフィス業務の見直しで、作業工数を削減

基幹系システム

ペーパーレス

申請事業者：社会福祉法人宮崎市社会福祉事業団（宮崎市）
業種：他に分類されない社会保険・社会福祉・介護事業

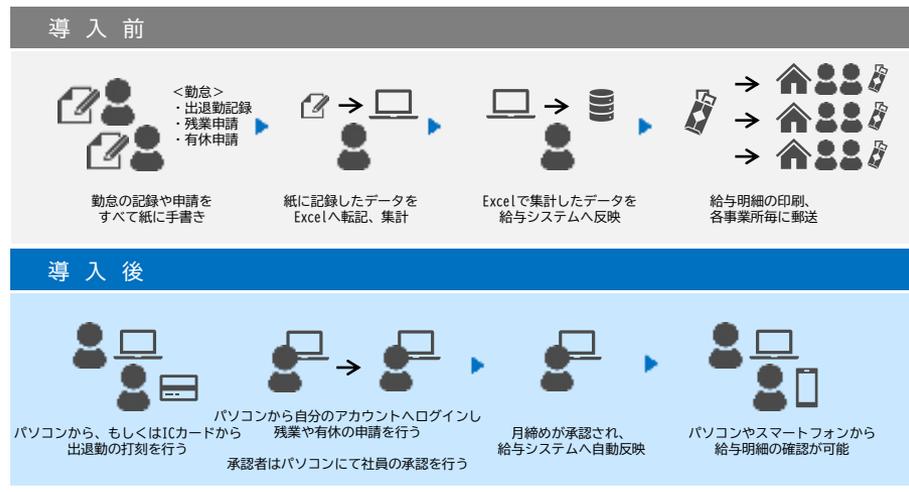
コンサル事業者：株式会社デンサン（宮崎市）
業種：情報サービス・情報通信業



勤怠管理と給与システムの導入で、打刻・申請・給与明細の電子化を実現

取組の概要

導入部門：宮崎市発達支援センター本部事務局
 導入業務：勤怠管理、給与計算、人事管理
 導入目的：アナログ業務を減らし、事務作業の大幅な業務改善のため
 導入技術：勤怠管理奉行クラウド、給与奉行クラウド、
 総務人事奉行クラウド、給与明細電子化クラウド、
 年末調整申告書クラウド
 導入手法：出退勤、総務人事システムの導入、給与システムへの連携
 導入費用：¥2,575千円（税抜）
 （コンサル費用 ¥577千円、導入・他 ¥1,998千円）



取組の背景

- 抱えていた問題点
 - ・出退勤や有休、残業の申請をすべてアナログで運用しており、全社員のデータの集計作業に多くの時間を費やしている。
 - ・Excelデータに手打ちする際に人的ミスや入力後の戻り・修正作業が多く発生している。
- 解決に向けた課題設定等
 - ①アナログ業務の脱却：勤怠・給与の運用を見直し、申請～承認までをシステムで行うことで効率化を図る
 - ②事務作業の負担軽減：勤怠の集計や給与明細の印刷・配布作業をシステムで一貫することで大幅な作業時間短縮が可能

取組の成果

- 勤怠管理のアナログ運用脱却
 - ・残業、有給申請の承認業務を50%削減
 残業、有給申請の承認時間 8時間/月 → 4時間/月
 - ・出退勤情報の集計作業を、100%削減
 出退勤、残業申請等の集計時間 16時間/月 → 0時間
- 給与の集計作業を時短化し給与明細を電子化
 - ・給与システムへの入力～給与明細出力の時間を、57%削減
 出退勤データをシステムへ入力し、給与明細を印刷・郵送する時間 14時間/月 → 6時間/月